



2016年9月5日（月）

フジサンケイビジネスアイ

中小機構「Japan Venture Awards 2017」

起業家の登竜門 募集開始

中小基盤整備機構は起業家の登竜門とされ、次世代を支える新事業や経営者の育成を目的とした顕彰制度「Japan Ventu

re Awards 2017 (JVA)」の応募者の募集を開始した。創業後、おおむね15年以内で、製品・サービスやビジネス

モデルなどに革新性がある事業を展開したり、地域の活性化や雇用創出に貢献する起業家が対象。NPO（特定非営利活動）

法人や合同会社などの応募も可能だ。募集期間は10月6日までで書類・面接審査を経て、複数の観点を踏まえ受賞者を選定。2017年2月6日に虎ノ門ヒルズ（東京都港区）で開かれる表彰式で発表する。制度を開始した2000年以来、

255人のベンチャー経営者を表彰。ミドリムシの大量培養に成功したユークレナの出雲亮氏や、Skypeを使用したオンライン英会話サービス事業を手掛けるレアジョブの加藤智久氏ら、注目を集める経営者を輩出している。